

## 「用語の基礎知識」選

### 002 日本新語・流行語大賞

ことしの新語・流行語トップテン



12月3日 新語・流行語大賞受賞式にて

### 《村民憲章》

わたしたちは、中津江村民であることに誇りを持ち、みんなで力を合わせて、明るく豊かな村をつくるため、この憲章を定めます。

1. 礼儀正しく、思いやりのある村民になります。
2. 自然を愛し、美しい環境をつくります。
3. 健康で楽しい家庭をつくります。
4. 資源を生かし、生産にはげみます。
5. 伝統と文化を愛し、教養をたかめます。

発行／中津江村  
編集／総務課企画情報係

### もくじ

- 2P …………… 新年ごあいさつ 村 長
- 3P …………… 新年ごあいさつ 議 長
- 4P …………… 新年ごあいさつ 教育長
- 5P …………… 第4回 中津江村議会定例会
- 6P …………… 吉井氏3年連続で優等賞を受賞
- 7P …………… 県都市対抗女子駅伝に3選手が参加  
暖房器具の取扱いに気をつけましょう
- 8P …………… 村民ホールで村民音楽祭
- 9P …………… お知らせ
- 10P …………… 梁瀬地区に給水施設完成  
リサーチショップ出荷者研修

# 『今年も笑顔で 日本一 輝く村に』

中津江村長  
坂本 休



新年明けましておめでとうござい  
ます。皆様方にはお元気で、希望に  
満ちた輝かしい新年をお迎えのこと  
と、心よりお喜びを申し上げます。  
また、平素からのご指導、ご支援  
に對しましては心より厚くお礼を申  
し上げます。

殊に昨年は、ワールドカップに出  
場いたしましたカメルーンチームの  
キャンプ受け入れにあたっての歓迎  
ムードの盛り上げや、選手団へのあ  
たたかい励ましを小さなお子様から

高齢者の方まで、村をあげての取り  
組みにご協力をいただきました。

その努力が実り、キャンプ誘致の  
目的を達成することができました。  
これも一重に村民の皆様のあたたか  
い思いやりによるご支援の賜と心よ  
り感謝申し上げます。

このカメルーンキャンプを通して、  
フランス語やアフリカの異国文化に  
も触れることができました。

また、今日の国際化時代と言われ  
る中、海外の報道関係者の方々によ  
る取材の様子を見て、この中津江村  
と住民がマスメディアという媒体を  
通してどのように紹介されるのだろ  
うかと興味を持ちました。言葉は通  
じなくても心は通じ、行動力や積極  
性が生まれ育つことは農林業を中心  
としていながらも、何か一つ新たな  
中津江村の展望を見る気がしてい  
ます。

もう一つの大きな成果は情報化時  
代と言われる中、マスメディアと言  
われまます報道機関のご支援であり  
ました。

ラジオ、新聞、テレビ、出版各社  
においては、地方の中津江村を、私  
たち村民の事を『日本の中から失わ  
れていた思いやりのあるもてなしの  
村、元氣な輝く村』と日本国内はも  
とより、海外にまで伝え、一躍、日本  
一とも世界一とも言われるほど有名  
な村へと押し上げていただきました。  
この事は新年になっても存在感を  
一層、大切にしていゆかねばなりませ  
ん。今後の都市との交流にも一番大

切な要素ではないでしょうか。

昨年大きな災害が無かったとい  
点においては、中津江村が平穏な一  
年であったと言えるのではないでし  
ようか。心配されたBSEによる畜  
産業の不低迷も回復の兆しを見せ、  
長く低迷していた乾椎茸の価格も持  
ち直しており、生産者の方々の努力  
も報われつつあるのではないかと思  
います。つえエーピーと鯛生金山に  
おきましても大きな飛躍の年となり  
ましたが、これもそれぞれの職場、  
職員の努力に對して、カメルーンキ  
ャンプの効果が追い風となりました。  
また、農林業支援センターも誕生し  
ました。

新年、年頭にあたりましては、  
「どうなる日本」ということから始  
まる年頭であり、全体として産業、  
経済ともに厳しい状況が続くのでは  
ないでしょうか。

二十一世紀は環境、水、心の世紀  
と言われています。中津江村の活性  
化と振興の基本理念であります「森  
川緑による若芽の育つ里づくり」は  
今日、地方の政策においての定石と  
も言える都市との交流に関しては最  
もマッチした理念であり、その理念  
の架け橋となる二十一世紀の心のふ  
るさと『中津江村笑顔の会』は、そ  
の絆としての成長、充実を期待して  
いるところでございます。

皆様方の豊かな発想と行動力のご  
支援を賜りますことを重ねてお願い  
いたします。  
今年最大の課題は、日田市郡合併

への取り組みについてであります。  
今日まで平成十七年三月を日処にし  
て、協議を進めて来ましたが、今後  
一層、各市町村ともより良い方向で  
合併の検討、協議を図り、振興計画  
を立てるためには、その過程におい  
て法定協議会の設置が必要であるこ  
とから、昨年暮れの定例議会におい  
て、慎重な審議のもと議決をいた  
しました。

これからの合併について、本当に  
踏み込んだ協議、議論を行い、平成  
十七年三月末となる特例優遇措置の  
期限内に合併が整うよう、制度上必  
要な事務手続きを進め、概ね平成十  
六年六月までには方向決定をしなけ  
ればならない状況です。

合併に對しての先行きを見極める  
ことは困難ではありますが、地域の  
将来と皆様方の暮らしに関わる大事  
な時期であることを十分に認識され、  
皆様方との議論の場となる座談会等  
には必ずご参加いただきますようお  
願いいたします。このような大変な  
事が控えている新年ではありますが、  
総ては健康と体力が一番であります。  
暗い事ばかりの日本において、ホ  
ットな明るさを見せ、日本一輝く村  
と評価された皆様のパワーと、明る  
い笑顔で今年も頑張ろうではありま  
せんか。

自分達の住む村は自分達の手でと、  
自立心旺盛な新年となるよう期待し、  
皆様方の更なるご健康とご多幸をご  
祈念申し上げ、年頭にあたりまして  
のご挨拶といたします。

# 夢のもてる ふるさとに

中津江村議会 議長

川野 新平



新年明けましておめでとうございませう。

平成十五年の新春を迎え、皆様方におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年はいかがな年でありましたでしょうか。良い年でありましたならば幸いに存じます。

平成十四年を振り返ってみますと、さまざまな出来事が国内

外でありました。

国外では、アメリカでの同時多発テロ事件の後遺症とでもいえるかもしれないが、この事件をきっかけにアフガニスタンでの戦火は治まったものの不安要素は抱えているようです。

イラクへの核査察問題、北朝鮮の核開発再開など戦火の火種は世界のあちこちにありますが、早期に解決し、平和が訪れることを願いたいものであります。

世界経済が冷え込んでいる中でECは十五ヶ国から旧共産国を含んだ二十五ヶ国による巨大な共同経済圏へと変貌し、世界経済の動きも変わるのではないかと思います。

このような事件、話題は大小あるものの数え上げたらきりがないほどですが、そんな中、日本人選手の活躍による明るいニュースもあります。イチロー、新庄たちの大リーグでの活躍、中田、中村選手等のヨーロッパサッカーリーグでの活躍など。

国内では北朝鮮による拉致問題が大きな事件です。拉致された方々のことを考えると本当に言葉もございません。北朝鮮の身勝手かつ無責任な対応に憤慨

するのは私だけではないと思います。早急に全面解決することを目指すものです。

当中津江村にとつても最大の話題は何と言っても世界最大のイベントであるワールドカップサッカーでしょう。

鯛生スポーツセンターでの不屈のライオンと称されるカメルーンのキャンプ。

待てども待てどもなかなか待ち人來たらずで、逆に話題となげられました。その効果は村民の皆様の方がご存知のことと思えますが、村長をはじめとする全村民を挙げて歓迎し、盛り上げた対応は日本のみではなく、世界中の話題となりました。当村は大分の中津江村ではなく、日本の中津江村となりました。この結果を私たちが有形無形に受けていることはご存知のとおりです。

報道によるPR効果を金額に直すと数十億から百億円とも言われ、鯛生金山、つえエーピーでは来場者、販売量とも増加しており、この効果を最大限に活用、持続し、村の振興に結びつけたいものです。

また、年末には日本新語・流

行語大賞を「W杯・中津江村」で受賞いたしました。

マスコミでは「暗い話題ばかりに覆われ、閉塞感が充満する日本列島で、最近、日本人がこれだけ感動したことはなかったのではないか。」と評しています。

この受賞は当中津江村、私たちにとつても喜ばしい限りです。昨年から日田市郡合併協議会準備委員会が設立され、検討されています。今年から日田市郡合併協議会となり、本格的に活動することとなります。

合併の判断、決定は平成十六年の六月ごろとなる予定です。で、それまでに、中津江村はどう進むべきか行政、議会、住民ともども、十分に検討協議しなければなりません。市町村合併は中津江村の最大の問題であります。あくまで自己責任、自己決定のもとに地域住民の意思を十分尊重して進めることが重要であります。

皆様方のご協力のほど、よろしく願いますとともに、中津江村が夢の持てるふるさととなり、進んでいくことを誓いまして、新年のごあいさつとします。

# 「生きる力」を 育む



中津江村教育長

齊藤 和彦

新年明けましておめでとございます。  
平成十五年の新春を寿ぎ、村民の皆様方にはますますご健勝で気分も新たに新年を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。  
昨年はワールドカップキャンプ地となり、サッカーの強豪国であるカメルーンのチームが来

村してカメルーン旋風が吹き、活気ある年でした。本年も昨年の勢いを引き継いでいきたいものだと考えています。年末には、小柴さん田中さんという二人の科学者がノーベル賞を受賞し、素晴らしい快挙を成し遂げられました。世界に名だたる研究が地道に行われていたことに驚きを感じ、その努力が報われたことに心から拍手を贈ったことでした。

さて、学校完全週五日制も二年目を迎え、休業土曜日の過ごし方の対応・対策を学校や育友会・PTAと連携しながら十分検討し、昨年度の反省に立つてより良い方向を模索し実施に向けて動かねばならないと考えています。

二十一世紀を迎えた今日、高齢化社会の到来、少子化の進行、国際化、情報化、ライフスタイルの多様化、産業構造の変化などに伴い、大きな変革の時代を迎えています。

学校週五日制は、学校、家庭、地域社会の役割を明確にし、そ

れぞれが協力して豊かな社会体験や自然体験などの様々な活動の機会を子どもたちに提供し、自ら学び自ら考える力や豊かな人間性などの「生きる力」を育むことを目的としています。子どもたちの「生きる力」を育むためには、豊かな体験が不可欠です。生活体験や自然体験の豊富な子どもほど、道徳観や正義感が身についていると言われます。

このような中、未来を担う子どもたちをどう育てていくのか、私たちは、何をなすべきかを考え、できることから実行に移すことが早急に求められています。中津江っ子倶楽部では、サブイバルキャンプなどで体験学習を豊富に取り入れてきました。

しかし、教育における不易とも言える「基礎学習の定着・向上」は児童・生徒たちに最重要なことではないでしょうか。これこそ「生きる力」だと考えられます。

昨年は中学生向けに学力向上を目指して「サマースクール」

「ウインタースクール」を二泊三日ずつで実施しましたが、大學生のサポーターの協力もあって好評でした。

今年度もこの事業はより充実させて、「確かな基礎学力向上」を学校と共に協力して推進していきたいものだと考えています。また、カメルーンのサッカー選手が滞在したことで、国際化が進み、英語・英会話に関する興味も増してきて、英語検定の合格率も上がり、将来の夢を膨らませた生徒も出てきました。

今年度は公民館講座の中に小学生向けや中学生向けの講座も検討中です。

次代を担う子どもたちに、勇気と希望を与えるのは私たち教育委員会の任務です。

教育委員会職員一同へ、尚一層のご支援、ご協力をお願いします。

平成十五年が平和で素晴らしい年であることを期待しまして、皆様方のご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

# 法定協議会設置を議決

## 第4回中津江村議会定例会

十二月十二日、第四回中津江村議会定例会が開催され、十議案が可決されました。

また、十二月二十四日には法定協議会設置案が議決されました。

### 第58号議案

中津江村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正

#### 内容

社会情勢を考慮、職員給与の改正(減額)に準じて改正

### 第59号議案

中津江村職員の給与に関する条例の一部を改正する

#### 内容

配偶者手当の減額、三人目以降の扶養扶養手当の増額(増減額はいずれも二〇〇〇円)期末・勤勉手当の減額(四五ヶ月→四・五ヶ月)  
※数値は一年間の合計  
給与の改正(平均二・〇二%減)

### 第60号議案

### 法定協議会設置

日田市郡合併に係る法定協議会の設置

(法定協議会とは合併を行うこと自体の是非を含めて、合併についてあらゆる事項を正式に話し合う場であり、合併後の将来ビジョンとその実現方法を市町村建設計画にまとめます。法定協議会を設置するためには、関係する市町村の議会の議決が必要です。)

### 第61号議案

人権擁護委員の推薦について

#### 内容

永瀬源似氏を人権擁護委員として推薦

### 第62号議案

一般会計補正予算

#### 内容

九五、八〇九千円の増額

詳細は下記表のとおり

### 第63号議案

国民健康保健事業特別会計

### 補正予算

七、三七五千円の増額

### 第64号議案

介護保険事業特別会計補正予算

#### 内容

一、二〇八千円の増額

### 第65号議案

老人保健医療事業特別会計補正予算

#### 内容

一〇、〇八〇千円の増額

### 第66号議案

簡易水道事業特別会計補正予算

#### 内容

委託料、土地購入費の増額、ただし、予備費での対応により、予算総額の増減は無し。

### 第67号議案

鯛生金山観光事業特別会計補正予算

#### 内容

五三、〇〇〇千円の増額

### 第68号議案

鯛生スポーツセンター事業特別会計補正予算

#### 内容

一一、七〇〇千円の増額

## 主な補正予算の詳細

【一般会計】				(単位：千円)
予算項目	歳出名称	予算額	担当課	
社会福祉総務費	厚生医療給付費	4,990	住民課	
農業振興費	茶産業申請事業補助金(防霜ファン設置)	2,248	産業課	
農林水産業費	森林整備地域活動支援交付金	19,300	産業課	
農林水産業費	中山間地域等直接支払い交付金	18,977	産業課	
道路橋梁費	機械借上料	2,422	建設課	
災害復旧費	工事請負費	7,000	建設課	
【鯛生金山観光事業特別会計】				(単位：千円)
予算項目	歳出名称	予算額	担当課	
総務費	一般会計繰出金	30,000	鯛生金山観光	
レストハウス運営費	販売用品仕入	20,000		
総務費	予備費	△15,954	管理事務所	

# 吉井氏三年連続で優等賞を受賞

## 大分県生椎茸品評会・菌床椎茸部門に於いて

十一月二十六日に開催された『第十四回大分県生椎茸品評会』において、川辺の吉井将弥さんが同品評会では最高の賞に該当する優等賞を受賞しました。

吉井さんは三年連続で優等賞を受賞、新規就農者として菌床椎茸の栽培を始めてわずか五年、椎茸生産量日本一を誇る大分県の中にあつて、素晴らしい実績を築かれました。

そこで今回は黒谷にある吉井さんの作業場に伺い、受賞の感想やこれまでの経緯を話していただきました。

**質問** 三年連続での優等賞を受賞されたお気持ちはいかがですか？

**吉井** 今回は自分で作った菌床ブロックから育った椎茸でしたので前回、前々回の受賞と比べても喜びは大きかったです。

**質問** 菌床ブロックの生産には

長年の経験や様々な知識、それに施設の整備が必要と思われませんが、短期間で良質の菌床ブロックの生産に至った理由は何かあるのでしょうか？

**吉井** 五年前、何も分からない状態で菌床椎茸栽培を始め、最初は物さえ作れば何とかなると思っていたのですが、椎茸生産者を取り巻く環境は年々厳しくなり、自分が大変な世界に足を踏み入れたことを知りました。しかし、家族もいるし、後に下がることはできません。どうしたら自分の椎茸づくりが上手くいくのかを考えました。村内にも長年椎茸づくりに従事されている方がいて、それぞれが独自の工夫や投資をされています。私の場合、

椎茸の出来具合が菌床ブロックに大きく依存することと生産コストの大きな部分を占めていてることが経営改善のポイントであり、椎茸生産の根幹部分を他人任せにすることに大きな不安もありました。

そこで菌床ブロックの自己調達を模索しました。その結果、多額の費用を要すると思っていた設備投資が工次第で自分の手の届く範囲に治まることを知り、菌床ブロックの製造に踏み切りました。技術的なことは一昨年の夏から翌年の春まで月一程度でしたが時間を見つけ、三重町にある『大分県きのこ研究指導センター』に通い、指導を受けました。

**質問** カメルーンキャンプにより、中津江村は一躍日本一有名な村となりましたが生産者にとつての効果はいかがですか？

## 吉井

流通体制の関係で私達生産者から出荷される椎茸は中津江村ではなく、もっと広範囲の地域名が記載表示されていますので効果は少ないのではないのでしょうか。また、消費者の多くを一般家庭向けとしていることからスーパーでの販売が主流となつていきます。

高品質の椎茸を出荷しても市場の評価を受けにくい面があります。肉厚で形が大きく、見栄えのするものが味も良く、生



**質問**

産者として食べていた。きた商品なので市場での価格が高く一般消費者には受入れにくいものようです。中津江村の名前と自然豊かな環境は日本全国に伝わりました。今後は椎茸をはじめ高価格商品についての流通経路の開拓の可能性も高まったと思います。良質の農林産物生産に努力している個々の生産者に市場の目が向くような施策が必要です。

**吉井**

最後に今後の抱負をお聞かせください。  
自分の作った菌床ブロックから育った椎茸が高い評価を受けましたが農業の難しさを把握せず椎茸づくりに取り組んだ私にとっては、課題の一つがようやく解決されたのです。今後も菌床椎茸生産者としての経営が安定に向かうよう様々な局面を開きなければならぬと思います。

**日田郡のC部優勝に貢献****県都市対抗女子駅伝に津江中から三選手が参加**

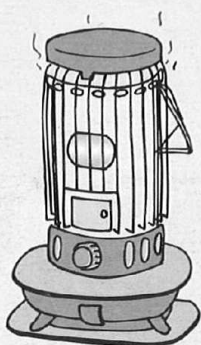
十二月八日、大分市で開催された第十五回大分県都市対抗女子駅伝競走大会において、日田郡は総合十五位（二十三チーム中）となり、C部での優勝を果たしました。

日田郡チームは六区間のうち、三区間に津江中の生徒を起用、四区松尾選手が区間五位と健闘したのをはじめ二区相垣、五区遠坂の両選手とも力走し、日田郡チームの躍進に貢献しました。

「津江中の三選手は十分な練習と県中学校駅伝大会での好走が自信となり、今回の成績に繋がったようです」と指導にあたった遠坂洋行氏は話していました。

**暖房器具の取扱いに気をつけましょう**

本格的な寒さを迎え、石油ストーブ・石油ファンヒーターなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。火災などの事故の原因にならないよう、特に次の点に注意しましょう。

**1. 設置場所**

- ・暖房器具の近くに紙・衣類など燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・カーテン等が暖房器具に接触しない場所に設置しましょう。

**2. 使用方法**

- ・取扱説明書をよく読んで正しく使しましょう。
- ・灯油の補給をするときは、必ず消火し、漏れ出ないように注意しましょう。
- ・カートリッジ式のタンクは、キャップから漏れがないか確認しましょう。
- ・洗濯物を近くに干さないようにしましょう。
- ・点火後は、正常に燃焼しているか確認しましょう。
- ・就寝・外出時は、必ず消火し完全に消火しているか確認しましょう。

**3. 灯油の保管**

- ・灯油用のポリ容器は、安全性に係る推奨マーク・認定証のある物を使いましょう。

# 中津江のアーティストが集合 村民ホールで村民音楽祭

12月15日、村民ホール『ウッド・アイ』で第4回村民音楽祭が開催されました。  
琴、和太鼓、ロックバンドといった多種多様の楽器演奏や詩吟、カラオケでの熱唱が披露され、大変楽しい発表会でした。

中学生のロックバンド『RAIMU』



高校生デュオ『いやしんぼう』



中津江音楽祭  
初登場



長谷田ゆきさんの  
エレクトーン演奏



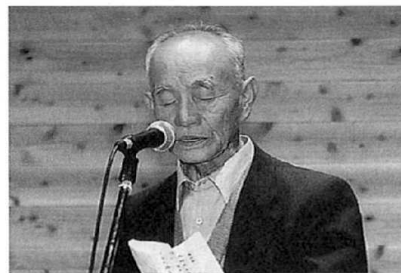
橋本恵子さんのピアノ演奏  
村内の子ども達への指導者  
としても活動されています



カラオケ教室の発表者の中、  
唯一の女性参加者となった  
川津初恵さん



茶山節を披露した  
新原 啓さん



詩吟を披露した  
森脇 茂さん

回を重ねる毎に上達。来年のステージが楽しみです。



金山太鼓『若鼓衆』の皆さん



琴『宮部歌響社中』の皆さん



# お知らせ

## 第25回 新春走ろう歩こう会

会場(受付):

中津江小学校グラウンド

日時:

1月11日(土)

受付: 9時30分~

開会: 10時~

スタート: 午前10時30分

参加料: 無料

コース:

中津江小学校をスタートし、  
辛味で折り返す

全長 4.2195km

当日受付

※タイム宣言レース(自分の予想タイムと実際に要したタイム差を競う)であり、自分のペースを守って競技を楽しむことができます。

問い合わせ先:

中津江村教育委員会

電話 54-3722



※御寄付お礼の掲載については、  
広報紙の締切等もありますので、  
届出時期によっては掲載が遅れ  
ますことご了承ください。

●お悔やみ申し上げます。  
柿の谷  
栗原 松己 様

池の山  
松野 楓ちゃん  
(忠・美紀)

○お誕生おめでとう  
ございます。

### 慶 弔

■社会福祉協議会へ  
(一般寄付)  
長谷部スエノ 様  
二〇、〇〇〇円

■宮園公民館へ  
(見舞返し)  
大賀ケサチヨ 様  
三〇、〇〇〇円

永瀬 幸子 様  
三〇、〇〇〇円

■川辺公民館へ  
(見舞返し)  
宮部ヒデ子 様  
二〇、〇〇〇円

■引野公民館へ  
(香典返し)  
清水 新八 様  
三〇、〇〇〇円

## 調理師免許をお持ちの方へ

調理師免許を持っている方で、飲食店や給食施設で調理業務に従事している人は、知事への届出が必要です。

◆平成14年12月31日の状況を、平成15年1月15日までに、就業地を管轄する保健所に「調理師業務従事者届」を提出してください。

◆用紙は、保健所にあります。

◆この届出は2年に一度行うもので、14年度は届出の年になっています。

◆問い合わせ先

大分県日田玖珠保健所 総務企画課 電話 23-3133

## 大分地方法務局日田支局が移転します

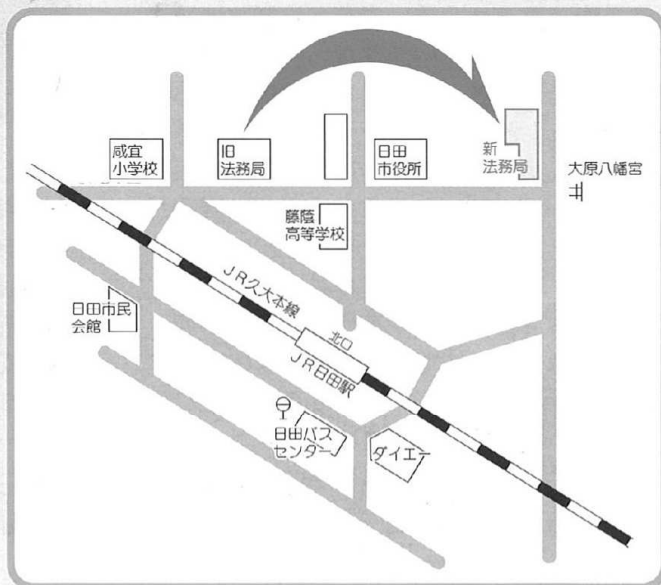
大分地方法務局日田支局は庁舎新設により、2月3日から下記のとおり移転します。

所在地: 日田市田島2丁目11番46号

(日田バスセンターより徒歩17分、

日田駅より徒歩13分)

電話: 22-2719



### 御寄付お礼

## 梁瀬地区に 給水施設完成

梁瀬地区営農飲雑用水施設が完成、十二月十六日、梁瀬の坂田さん宅近くに設置された消火栓を使い通水式が行われ、給水地区となった梁瀬集落の方々が集まり落成式が行われました。

この施設は中山間地域総合整備事業によって整備され、梁瀬地区八世帯の飲料水をはじめとする生活用水として利用されます。

なお、今後の运营管理は住民課で行われ、料金についても村内他地域に合わせた水道料が徴収されます。



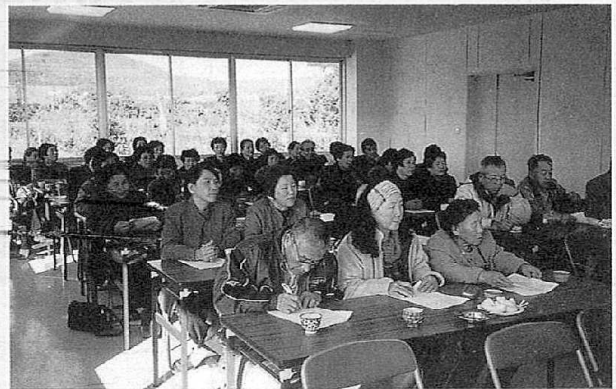
## リサーチショップ出荷者研修

今回で4回目となるリサーチショップ出荷者の研修『やりがい旅行』が12月11日・12日の2日間で実施され、鹿児島県開聞町にある農産物直販所『おふくろの里』を訪問しました。

この施設は売場面積がわずか30㎡の広さしかありませんが、年間4500万円の売上げを誇ります。

唐船峡公園（そうめん流しで有名な観光地）の一角にある立地条件もありますが、利用者の多くが常連客であると聞き、「生産者が消費者からの信頼を得ている」ということを強く感じました。

輸入野菜の残留農薬の問題や産地の偽装表示等、食品に関する問題が大きくクローズアップされている現在、消費者はどういう人が生産者なのかまで気にするようになりました。リサーチショップの商品もこれ



まで以上に評価されると同時に、出荷者にも安全な農産物の生産が強く求められていることを再確認しました。

中津江村のリサーチショップ出荷者は120名、木の花ガルテンや津江の森に出荷して、販売額は年間2000万円に達しています。また、木の花ガルテンでは店舗を増やす計画もあるようです。リサーチショップへの需要は更に高まりそうです。

## 編集後記

現在、村内では国・県と村内公共施設を光ファイバーで繋ぐ工事が行われている。

工事完了後、早ければ四月中にも本格的に国や県との文書交換が電子化されそうである。

国のIT推進施策を実現するために必要なインフラ整備であり、電子化による住民サービスの向上が目的である。近い将来、二十四時間対応で住民票交付を行ったり、選挙の際、家からの投票が可能になるのではないかとされている。ただし、その恩恵を最大限に享受するためにはパソコンを身近なものにする必要がある。光ファイバー網を整備すると同時に住民を対象としたパソコン教室用のパソコン機器も配置される。

このパソコンは中央公民館に常設され、パソコン教室に使用しない時は村民の方のインターネット閲覧や情報収集にも活用できる。

習うより慣れるの気軽な気持ちで多くの人に利用していただきたい。